



令和元年9月20日

北海道のインフラを支える技術者の育成を支援

～北海道技術者育成プラットフォームシンポジウムを初開催～

北海道開発局は、関係機関や学識経験者とともに、「令和元年度北海道技術者育成プラットフォームシンポジウム」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

当シンポジウムは、「北海道技術者育成プラットフォーム」を平成31年3月に設立してから、初めての開催となります。

「北海道技術者育成プラットフォーム」は、人手不足が深刻化する中、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成を目的に、各機関が有するノウハウを活かして産学官が連携して取り組む新たな枠組みです。

建設業就業者の高齢化と若手技術者が不足し、年齢構成の偏りや人手不足が深刻化しているなか、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成が急務となっています。課題解決に向けて産学官が連携し、各機関のノウハウを活用した強靱で持続可能な国土形成に必要な不可欠な技術者の育成を図るため、シンポジウムを開催します。

記

日時：令和元年10月30日（水）14：00～16：30

場所：札幌第1合同庁舎 2階講堂（札幌市北区北8条西2丁目）

内容：別添1のとおり

備考：シンポジウムに参加を希望される方は、別添1の申込書により10月18日（金）までにお申し込み願います。

※取材を希望される報道関係者の方は、別添2により、メール又はFAXにて

10月28日（月）17時までにお申し込み願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 内山 裕三（内線5472）

開発監理部 開発調整課 上席開発計画専門官 木村 康一（内線5470）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



北海道技術者育成プラットフォーム 令和元年度シンポジウム

北海道のインフラを造り・守る 技術者の育成を考える

10月30日（水）14:00～16:30（13:00受付開始）

建設業就業者の高齢化と若手技術者が不足し、年齢構成の偏りや人手不足が深刻化しているなか、激甚化する災害への対応やインフラマネジメントを担う技術者の育成が急務となっています。課題解決に向けて産学官が連携し、各機関のノウハウを活用した強靱で持続可能な国土形成に必要な不可欠な技術者の育成を図ります。

PROGRAM

■ 開会挨拶

北海道技術者育成プラットフォーム会長 三上 隆

■ 基調講演

『単細胞生物にみる社会づくりの基本設計』

北海道大学電子科学研究所長 中垣 俊之

■ パネルディスカッション

『技術者育成の課題解決に向けた産官学の連携』

【Coordinator】北海道大学工学研究院教授 蟹江 俊仁

【Panelists】（※五十音順）

建設どさん娘の会(一二三北路株式会社)	稲垣 沙也加
岩田地崎建設株式会社技術部長	河村 巧
留萌市都市環境部長	斉藤 一司
株式会社ズコーシャ札幌支社	永山 千尋
学校法人常松学園札幌工科専門学校長	三上 敬司

■ プラットフォーム紹介

国土交通省北海道開発局開発調整課長 小林 幹男

■ 閉会挨拶

北海道技術者育成プラットフォーム副会長

一般社団法人北海道建設業協会副会長 栗田 悟

※公益社団法人土木学会継続教育（CPD）プログラム認定（CPD単位 2.0 認定番号JSCE19-1023）

会場・申し込み等

札幌第1合同庁舎（2階講堂）

札幌市北区北8条西2丁目

※シンポジウムの駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用願います。



定員：200名（先着順）

申込期限：10/18(金)まで

参加費無料・要事前申込



北海道大学電子科学研究所長 中垣 俊之（NAKAGAKI toshiyuki）

1987年北海道大学薬学部卒、1989年同大薬学研究科修士修了、製薬企業就職。名古屋大学人間情報学研究科博士課程、1997年に同博士修了し学術博士となる。2000年北海道大学電子科学研究所助教授、2010年公立はこだて未来大学システム情報科学部教授を務め、2013年北海道大学電子科学研究所教授となり、2017年より同所長。専門は物理工学ロジック。2008年イグノーベル賞認知科学賞、2010年イグノーベル賞交通計画賞、2010年NHK番組「爆笑問題の日本の教養」による爆ノーベル賞。

申込み・問い合わせ先

申込用紙（別紙）に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて、申し込み願います。事務局担当：アズマ 電話：011-736-8577

FAX：011-736-8578・メール：hokkaido-etpf@rmec.or.jp

主催 >>北海道技術者育成プラットフォーム

後援 >>公益社団法人土木学会北海道支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会北海道支部、公益社団法人日本技術士会北海道本部、インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム

【HPのご紹介】

本プラットフォームHPでは、技術を学ぶための研修プログラムや教材を紹介しております。本プラットフォームに、ご入会のうえ、どうぞ活用ください。（詳しくはHP参照）



<https://hokkaido-etpf.jp/>

↑本プラットフォームHP

■ 参加申込書

令和元年度北海道技術者育成プラットフォームシンポジウムへの参加を申し込みます。

FAX : 011-736-8578 ・ メール : hokkaido-etpf@rmec.or.jp

(一財) 北海道道路管理技術センター内「北海道技術者育成プラットフォーム事務局」
事務局担当：アズマ宛

参 加 者	氏名 (フリガナ)	所属・役職	連絡先 TEL Mail
	氏名 (フリガナ)	所属・役職	連絡先 TEL Mail
	氏名 (フリガナ)	所属・役職	連絡先 TEL Mail
	氏名 (フリガナ)	所属・役職	連絡先 TEL Mail
	氏名 (フリガナ)	所属・役職	連絡先 TEL Mail

※ご記入いただいた個人情報については、当会に関するご案内以外では使用いたしません。

北海道開発局 開発調整課 宛

(F A X : 011-709-9215)

(Email : hokkaido-etpf@rmec.or.jp)

申 込 書 (報道関係者)

「令和元年度北海道技術者育成プラットフォームシンポジウム」の傍聴・取材を希望する場合は、本様式により、上記宛先までメール又は F A X でお申込みください。

申込締切は、10月28日(月) 17:00です。

■会社名及び部署名
■傍聴・取材者 役職・氏名 (全員の役職・氏名を記載願います)
① (代表者) _____
② _____
③ _____
④ _____
■テレビカメラ持込みの有無 (該当するものに○をつけてください)
有 ・ 無
■連絡先 (代表者の連絡先)

※ご記入いただいた個人情報については、当会合に関する連絡以外では使用いたしません。